

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
糸魚川市	下水道事業	農業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
●					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項		事業廃止																							
実施済	●	（取組の概要） きっかけは、平成22年度に策定した下水処理場維持管理基本計画でいくつかの接続・統合スケルトン案が示されたこと。能生谷地区農業集落排水処理施設が特定環境保全公共下水道の能生処理区に編入され、汚水処理施設の合理化を行った。（徳仙地区農業集落排水処理施設はそのまま） （取組の効果額） 9.3 百万円(年)	（全部と一部の別） <table border="1"> <tr> <th>全部廃止</th> <th>一部廃止</th> </tr> <tr> <td></td> <td>●</td> </tr> </table> （実施（予定）時期） <table border="1"> <tr> <th>令和</th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <td>3</td> <td>3</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table> ①診療所化・介護施設化 ②簡易水道事業の飲料水供給施設化 ③事業目的の完了 ④民営化・民間譲渡による廃止 ● ⑤広域化による廃止 ⑥その他 （取組の効果額内訳） <table border="1"> <tr> <td>維持管理費</td> <td>年</td> <td>+80万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>年</td> <td>△1,010万円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>年</td> <td>△930万円</td> </tr> </table>	全部廃止	一部廃止		●	令和			3	3	31	年	月	日	維持管理費	年	+80万円	建設費	年	△1,010万円	計	年	△930万円
全部廃止	一部廃止																								
	●																								
令和																									
3	3	31																							
年	月	日																							
維持管理費	年	+80万円																							
建設費	年	△1,010万円																							
計	年	△930万円																							
実施予定																									
検討中		（取組の概要）	（検討状況・課題）																						

取組事項		民間活用（包括的民間委託）										
実施済		（取組の概要） 技術者の確保・技術継承や人口減少に伴う料金収入の減少などが課題であり、持続的な経営を確保するため、ガス事業譲渡と上下水道事業包括委託（ウォーターPPPレベル3.5）を一体で取組むこととし、令和9年度からの事業譲渡と包括委託の開始に向けて令和7年度にプロポーザル公募による事業者選定を予定している。 （取組の効果額） 百万円(年)	（（実施済のみ）性能発注内容） （実施（予定）時期） <table border="1"> <tr> <th>令和</th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <td>9</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table> （取組の効果額内訳） 効果額未算定	令和			9	4	1	年	月	日
令和												
9	4	1										
年	月	日										
実施予定	●											
検討中		（取組の概要）	（検討状況・課題）									